



ソン スジン  
国際交流員 成 修眞  
(観光物産推進本部)

# スジンの アンニョンハセヨ〜 「アンニョン! 対馬」のご紹介!

去年、対馬を訪れた韓国人の数は約7万2千人!

韓国人の観光客が増える中で、楽しい日韓交流の話も、気まずいトラブルの話も聞こえてきますが、楽しい話をもっと増やし、トラブルはなるべく減らしていきたいですね。トラブルは習慣や文化の違いから来るものが多く、その違いをお互いが知っていれば、トラブルなどはすぐ無くなるのではないかと思います。

それでこの度、対馬の人と韓国人の観光客が楽しく交流ができるように、日韓の習慣や文化の違いを両国の言葉でまとめた「アンニョン! 対馬」という冊子を出すことになりました。皆さんに是非知っていただきたいことがたくさんありますので、その中でいくつかをシリーズでご紹介したいと思います。是非参考にしてくださいね~!

## ? トイレの不思議

対馬市に来て1年目のある日のこと。夜の韓国語講座が終わって、一人で片付けをしていたら、ある受講生の方がため息をつきながら、私に言うのです。

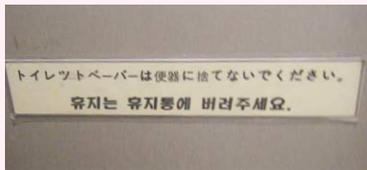
「先生、聞いてください。とんでもないことが起きましたよ。」

民宿を経営されているその方の話によると、トイレの小さいくず箱の中に使用済みのトイレットペーパーが溢れてしまって、とても困っているとのことでした。

韓国は昔、トイレの紙の質も悪いし、配水管も細くて、紙くずをトイレに流すと詰まってしまうため、トイレ内の大きなゴミ箱に捨てる習慣がありました。2002年のサッカーワールドカップをきっかけに、事情はかなり改善されましたが、今でも公共施設のトイレでは、紙をそのまま流せないところがたくさんあります。

トイレを詰まらせてはいけないと思ってとった韓国人の行動ですが、対馬の人はそれにショックを受けてしまいます。逆に対馬の人が韓国旅行中に、ホテルで紙をそのまま便器に流し、詰まらせてしまったという話も聞いたことがあります。

互いの習慣の違いで起こったトラブルなので、お互いがちゃんとその違いを知って行動すれば、解決できる問題です。実際、対馬の様々なトイレに張り紙を貼ってから、トイレの相談は減るようになりました。



日本人がよく来る観光地のトイレでは、日本語で「トイレットペーパーは便器に捨てないでください」という張り紙が貼っています。

## ? 水のお話

夏、対馬市役所には、空のペットボトルを持った韓国人観光客が訪れ、「リフィル」(Refill)「ムル」(韓国語で水)などと言いながら、水を求めることがあります。対馬市の職員は、「なぜ、自分でいれないのだろう?」と不思議がりながら、水を満たして手渡します。

実は韓国では、水道水は飲まず、各家にある浄水器できれいになった水を飲みます。デパート、市役所などの公共の場所でも必ず、浄水器が設置されていて、一緒においてある紙コップで水を飲むことができます。また、ペットボトルを持っていれば、いろんなところで水を入れることができるのです。日本もそうだろうと思った多くの韓国人が公共の場である市役所に水を求め、ペットボトルをもって来るわけですね。もっとも、市役所の職員は、水道水をペットボトルに入れて渡すわけですが、、韓国人の観光客には

스돈뮴 마쇼드 데오 水道水を飲んでも  
수돗물 마셔도 돼요. いいですよ



と教えましょう! また、韓国に行かれる方は、水道水は飲まず、どこでもある給水器できれいな水を飲みましょう~!

韓国ではいたるところにある給水器

## 一言 韓国語&英会話

今日は…礼儀の基本であ♪

日本語 ありがとうございます。

韓国語

카미하미니다  
감사합니다.

サンキュー

英語

Thank you